

質問

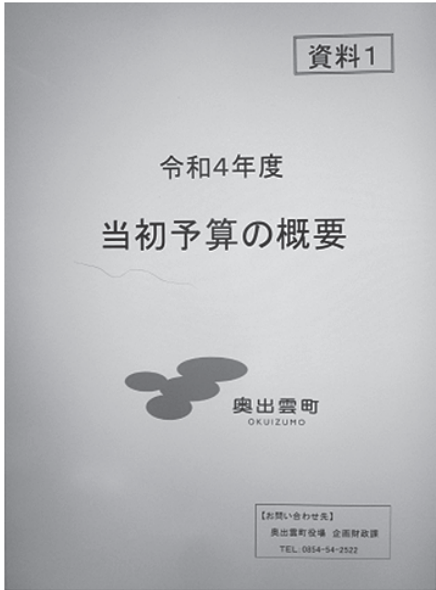
# 事業の効率化について



北村 千寿 議員

町長

## 効果のない事業は整理が必要



新しい施策実施には予算の見直しが必要

**質問** 保育料無償化等新たな施策を行うためには財源が必要。そのための事業効率化（スクラップ）をどう進めるか。

町長 時代の変遷、情勢の変化などにより十分な効果が得られなくなった事業は整理が必要である。

**質問** 費用対効果がわかれば事業の効率化を行う上で有効と考える。

町長 事業の正しい評価は必要。事業すべて費用対効果の検証は難しい。

**再質問** 新たな財源には事業のスクラップが必要である。町民の方への説明の際にも費用対効果が必要ではないか。

町長 事業のスクラップや費用対効果について、町民の皆様にも説明できるように今後検討する。

**質問** 似通った事業を一つにまとめ、そのうえで、事業費を圧縮することが必要

**質問** 少子化対策として子育て応援金を創設し、第2子以降の誕生時にお祝い金に加えて子育て応援金を交付することが有効と考える。

町長 他の子育て支援とも併せて検討する。

**再質問** 今回、国の事業「出産子育て応援交付金事業」で妊娠、出産時にそれぞれ5万円交付される。他の市町村と違いを出すために、町独自の乗せを。

と考える。

町長 事業の統合、再編について積極的

町長 他の自治体とは違う独自の施策として、お祝い金や応援金について検討する。

**質問** 高校生以下を対象に、インフルエンザワクチンの自己負担を高齢者並みに。

町長 まずは、乳幼児、妊産婦の方を対

に検討、推進していく。

象に費用助成を検討する。

**再質問** 子育て支援に特化したまちづくりをめざすなら、医療費無償化となる高校生までを対象に。

町長 財源の見直しを立ててから、事業のスクラップ等も含め検討していく。



インフルエンザワクチン接種助成を子育て支援対策に

### 子育て支援の強化について